



エコノミスト・ストラテジストレポート

情報提供資料
2021年3月24日

新しい時代の新しい言葉① 第五次産業革命

運用戦略部 チーフ・エコノミスト/チーフ・ストラテジスト 黒瀬浩一

時代が変わる、という表現があります。取り巻く環境や技術が変わることで時代精神が変わることを意味します。2020年は、コロナ禍をきっかけとして時代が変わった感があります。ただ、突然変わったのではなく、それまで底流にあった変化が加速したのだと思います。そして、時代と時代精神が変わると、日常会話でよく使われる言葉が変化します。また、新しい多くの造語が生まれます。最近の米国では「正義」という言葉が多用されて流行語のようになっています。たとえば「環境正義」です。

コロナ禍に見舞われた2020年は、新しい言葉が多く生まれました。この変化の時代に、本レポートでは、時代の変化を象徴するよく使われるようになった言葉や新しい言葉を1枚でコンパクトに紹介していきます。

初回の今回は「第五次産業革命」です。ダボス会議で有名な世界の経済界のリーダーが終結する世界経済フォーラムは2015年頃から第四次産業革命を提唱し始めました。世界経済フォーラムを創設したクラウス・シュワブは2016年に原書が出版された「第四次産業革命」で、AI、IoT、バイオ、量子コンピューター、材料化学などの技術革新で未来が大きく変化する姿を描きました。第五次産業革命は、コロナ禍でそれがより深く広範囲に社会に浸透して早く到来するイメージです。成功事例はAIによるゲノム解析により超短期間で開発に成功した対新型コロナウイルスのワクチンです。医学・薬品業界の常識を覆す快挙です。

技術が変化しても人間の思考や社会の慣習は直ぐには変わりません。逆に言うと、人間の思考や社会の慣習が変わらないと技術が活かされないのです。このギャップを社会学ではカルチュラル・ラグと呼びます。事例として自動車の発明があげられます。自動車は1900年頃に英国で発明されました。しかし、当時の英国では馬車業界が交通分野では強い影響力を持っており、自動車の利点は活かされませんでした。そこでドイツ人のダイムラーは自動車の権益を買い取り、結果的に自動車産業はドイツで花開くことになったのです。ドイツの馬車業界は壊滅したたわけですが、そこはドイツが国家の成長戦略として馬車より自動車を優先したということです。ただ、馬車業界の壊滅は時間の問題であり、世界中の馬車業界が淘汰されました。

カルチュラル・ラグは、多くの画期的な技術革新について、コロナ禍の前と後にも当てはまります。工場の遠隔操作の技術は昔からありました。しかし、コロナ禍で出社や出張など人と人との接触が制限されたことで、一気に普及しました。オンライン会議で有名になったズームも元々は隔地恋愛の恋人たちのために古くからあった技術です。オンライン診療、オンライン面接、飲食店のロボット配膳も全く同じです。

投資の世界では、2020年3月に衆目の一致する投資の神様が世代交代しました。ブリッジウォーターのレイ・ダリオは、コロナ禍による危機の深刻化を予測してリスク回避を優先しました。正反対に、アークキャピタルのキャシー・ウッドは、コロナ禍で技術が活かされる方向に人間の思考や社会の慣習、そして時代精神が急激に変化すると予測して、AI、ブロックチェーン、エネルギー貯蔵、ゲノム、ロボットが相互に影響を与え合いながらイノベーションが深化する「イノベーション・プラットフォーム」を提唱しました。そして、ナスダック銘柄などハイテク株で大きなロング・ポジションを取り大成功しました。キャシー・ウッドの提唱する変化こそが「第五次産業革命」だと見做して良いと思います。

証券市場では将来の期待で価格が形成されます。期待先行で現実と大きなずれが生じればバブルになります。過度な期待を煽ってはいけません。しかし、新しい言葉を明示的に認識することは、時代の変化を感覚を司る右脳ではなく、論理を司る左脳で正確に知ることであり、投資判断においても重要なことだと思います。

以上

■本資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■本資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■本資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。